音環境に関するアンケート調査・ご案内

- 大同大学、神奈川大学、空港振興・環境整備支援機構、小林理学研究所による共同研究チームでは、音環境に関する住民意識を把握することを目的に、日本全国でアンケート調査を実施しております。
- 選定した対象地域にお住まいの方を対象にお配りしたいと考えております。ぜひ皆様の日々のご体験、ご意見をお聞かせください。
- 調査は、音環境（騒音）に関する意識（うるさい←→気にならない）を調べるもので、音の大きさと意識（反応）の関係を整理するものです。
- 全国の複数の地域で実施する調査結果を総合的に取りまとめ、日本における音と意識の関係を分析します。
- 分析結果は、学術報告等に用いられるなど、広く社会的にも価値の高い報告となります。

回答方法

- ご自宅のポストにアンケートを配布させていただきます。お手元にアンケートが届きましたら、ご回答くださいませ。
- アンケートは紙媒体もしくはWebでの回答方式となっており、パソコンやスマートフォンでも回答が可能です。
- 所要時間は10分程度です。

この調査結果の使われ方

このアンケート調査で得られたご回答については、学術論文や学生の卒業研究のデータとして使用させていただきます。ご回答につきましては統計的に処理し、個々のご回答が公表されることは決してございません。率直なご回答をお願いするとともに、回答漏れのないよう重ねてお願いいたします。

調査予定

令和8～10年度にかけて全国の各地域で調査を予定しています
令和8年度は、函館、仙台で調査を実施する予定です

音環境に関するアンケート調査チームについて

本調査チームは大同大学、神奈川大学、空港振興・環境整備支援機構、小林理学研究所が音環境の住民意識に関する研究を目的として立ち上げた研究共同体による調査です。本調査で収集された個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理し、共同体以外の第三者に提供することはございません。

大同大学 DAIDO UNIVERSITY

【問い合わせ先】
建築学部建築学科
森長 誠
morinaga@daido-it.ac.jp

KU 世界へ、そして未来へ 神奈川大学

工学研究所
横島 潤紀

（一財）
小林理学研究所

騒音振動研究室
牧野 康一

（一財）空港振興・
環境整備支援機構

航空環境研究センター
篠原 直明